

ボランティアだより

ほのボラ

2019年5月発行 No. 68

発行 京丹波町社会福祉協議会

〒622-0213

京丹波町須知鍋倉1番地1

TEL : 0771-82-0126 (地域福祉課)

FAX : 0771-82-2206

URL : <http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotanba>



令和元年度 京丹波町社協 ボランティアバンク登録状況

【全体内訳】

(5月1日現在)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
男	0	0	0	3	2	16	24	7	2	54
女	2	2	2	9	36	153	206	37	6	453
計	2	2	2	12	38	169	230	44	8	507

【地区・年齢別内訳】

		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
丹波	男	0	0	0	2	2	10	8	1	0	23
	女	1	0	1	5	18	64	86	11	3	189
瑞穂	男	0	0	0	1	0	4	6	2	2	15
	女	1	2	1	4	9	51	51	9	1	129
和知	男	0	0	0	0	0	2	10	4	0	16
	女	0	0	0	0	9	38	69	17	2	135

大迫グループ(和知)

毎月1回3人ずつ交代で、【特別養護老人ホーム長老苑】の清掃活動に取り組んでおられます。5月7日(火)、広い廊下を中心に丁寧に掃除されていました。活動者は「掃除をしていたら利用者や職員さんに『ありがとう』と言ってもらえるのが私たちも一番嬉しい。また頑張ろうと思います。」と話されていました。

活動紹介 平成5年、長老苑に何かお手伝いをしようと婦人会のOB達が集まり、活動開始。以降、長老苑の訪問を中心に月1回施設内の掃除を実施し、入所者とのふれあいを大切に活動しています。また、大迫区内のお年寄りへのお弁当の配食・訪問をしています。



隅々まで掃除。会話も楽しみのひとつです。



ボランティアインタビュー④①

傾聴ボランティア うさぎの耳(丹波)

一人暮らし高齢者等宅を訪問し、心に寄り添いながら話を聴くボランティアサークルです。



いまい じゅんこ
今井 順子さん

Q1 ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

「子どもが独立し、親を送ってから仕事、趣味の他に何か出来ることはないだろうかと思ってきました。そんな中、気楽に参加した「傾聴講座」で傾聴とは何かを教えてくださいました。人間大好き、話すこと大好きな私には合っているかも知れない、出来るかも知れないと活動に参加させて頂きました。」

Q2 ボランティアをされていて良かった事は何ですか？

「お話しさせて頂く人生の先輩から、昔の話や今の生活の様子をお聞きして考えさせられたり、学ばせて頂くことは沢山あります。そして何より、対象者の方々や活動する仲間との間に温かい人間関係が築けて来ていることは嬉しいことです。」

Q3 あなたにとってボランティアとは？

「時間的、精神的に大きな負担にならないこと。活動に際しては少し緊張感があること。押し付けにならず、自己満足に終わらないことなどが大事ではないでしょうか。待っていて下さる方があるというのは励みになり、元気でいようと思います。体力、気力の続く間は関わっていきたくと思っています。」



かたやま いそこ
片山 いそ子さん

ボランティアインタビュー④②

調理ボランティア(和知)

独居の高齢者等のお弁当作り(かけはし弁当)6班に分かれて調理・盛り付け・帯かけ・袋入れまでの作業を担当されています。



Q1 ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

「義父が長老苑にお世話になっている時、苑にボランティアの方々が美化作業をしておられたので、私も何か出来る事はないかと思っていた時にかけはし弁当の活動を知り、現在に至っています。」



Q2 ボランティアをされていて良かった事は何ですか？

「私の知らない事をグループの方々から教わった時は参加して良かったと思いました。また、お弁当が出来上がった時は嬉しくなります。」

Q3 あなたにとってボランティアとは？

「日常の生活の中で少しでも手助けになればと思っています。」

【ご紹介しています団体と一緒に活動してもらえ方を随時募集しています。詳しくは地域福祉課まで】

お問い合わせ
連絡先

京丹波町社会福祉協議会 地域福祉課
丹波支所 ☎82-0126 (榎川・友金) 和知支所 ☎84-1833 (湊)